

施策分析シート（平成27年度）

No1

施策名	市街地再開発事業等の推進	施策No	12-04	部課名	防災都市づくり部防災街づくり推進課			
関連部課名	防災都市づくり部都市計画課、施設管理課							
行政評価 事業体系	分野	VI	安全安心都市					
	政策	12	利便性の高い都市基盤の整備					
目的	荒川区の拠点となる区内駅前地区において再開発事業を推進することにより、住宅、商業、工業が混在した密集市街地を解消し、安全で快適なまちを形成するとともに、駅前にふさわしい賑わいを創出し、もってまちの活性化を図ることを目的とする。							
指 標	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文			
		24年度	25年度	26年度				
	①	生活環境の充実	-	3.21	3.13	お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合してから暮らしやすい生活環境であると感じますか？		
	②	防災性	-	2.31	2.34	お住まいの地域は災害に強いと感じますか？		
	③	施設のバリアフリー	-	2.75	2.74	お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？		
	④							
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明		
		24年度	25年度	26年度	27年度 見込み		目標値 (28年度)	
	①	三河島地区の市街地再開発事業の推進（南・北）（％）	47	58	60	60	70	事業段階（目標値：都決「北」40%、竣工「南」100%）
	②	西日暮里駅前地区の市街地再開発事業の推進（％）	10	10	20	20	20	事業段階（10%：協議会、20%：準備組合）
	③							
	④							
⑤								
現状と課題 （指標分析）	<p>○三河島駅前地区については、地区の特性を活かした計画を策定するよう地元組織を指導、支援していく必要がある。</p> <p>○西日暮里駅前地区については、権利者の再開発に対する関心を高め、事業を実現させるため、具体的な検討を進める必要がある。</p> <p>○旧真土小学校や旧道灌山中学校などの公共施設の活用方針を検討する必要がある。</p>							
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>○三河島駅前地区については、確実に事業を実施し、地域の安全性の向上と賑わいを創出していく。</p> <p>○西日暮里駅前地区については、再開発の具体的な検討を行うとともに、事業区域や区有施設の活用方針を決定する。</p>							

施策の分類		分類についての説明・意見等
27年度	28年度	
推進	推進	それぞれの駅前の特性を生かし、商業、業務、駅前住宅等を集積させ、地域の安全と活性化を図る。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		25年度	26年度	27年度	28年度	
セメントサイロ跡地利用計画	10-01-12	145	245	推進	継続	開業後について、地元への貢献を要望していく。（28年度末開業予定）
南千住地区住宅市街地総合整備事業の推進	10-01-16	-	-	継続	休止・完了	補助321号線の整備については継続していくが、住宅供給戸数等が計画目標に達したため、平成27年度中に完了する。
三河島駅前北地区市街地再開発事業	10-02-13	0	3,634	重点的に推進	重点的に推進	事業を推進させ、西日暮里一丁目全体及び駅前地区の防災性の向上や、公共施設の整備を図る必要がある。
三河島駅前南地区市街地再開発事業	10-02-14	1,518,400	434,200	休止・完了	休止・完了	市街地再開発を推進し、駅前地区の防災性の向上や、公共施設の整備を図った。引き続き適切な維持管理を要望していく。
西日暮里駅前地区市街地再開発事業	10-02-15	1,959	5,636	重点的に推進	重点的に推進	準備組合を設立して事業の検討を進め、地域の防災性の向上や駅周辺の活性化を図る必要がある。
日暮里駅前イベント広場等の運営管理	10-04-11	-	-	継続	継続	運営管理を適切に行っていく。
合計		1,520,504	443,715			